

第一生命グループの事業

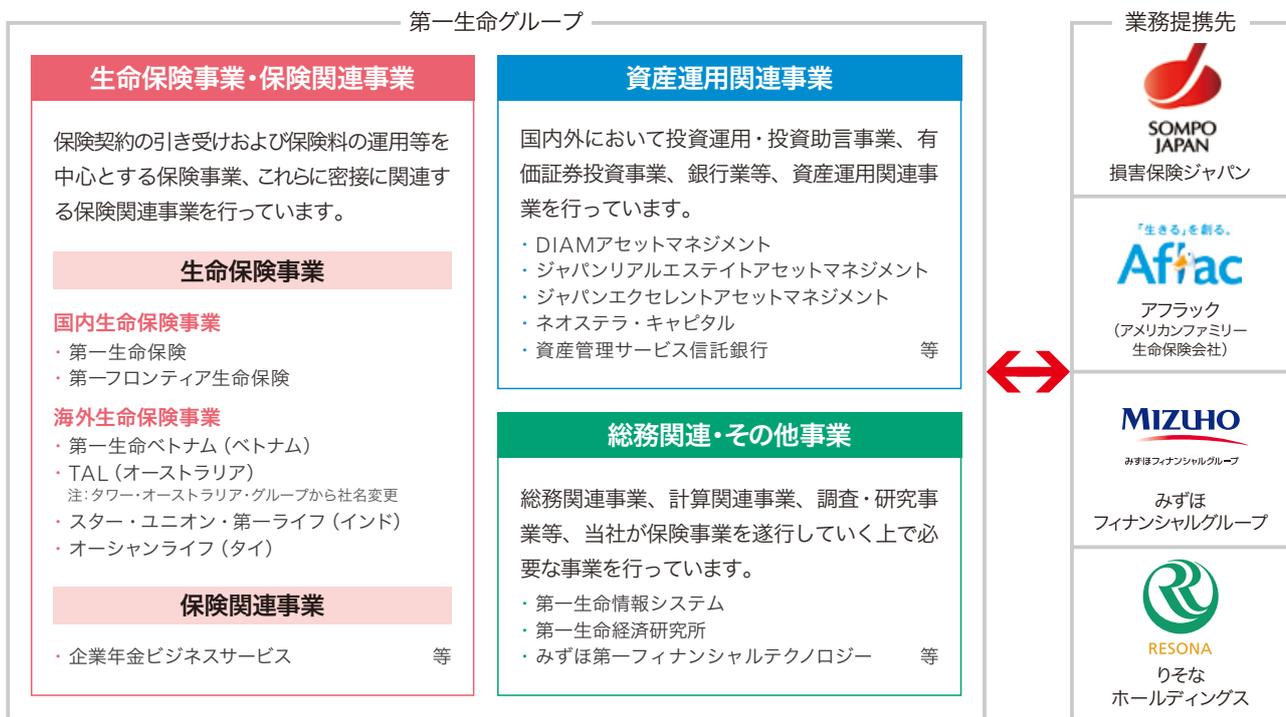
第一生命グループは、生命保険事業（生命保険・年金の引き受け・販売）を中核として、保険事業を遂行していく上で必要な事業、資産運用関連事業等を行っています。

近年は、国内の生命保険事業の取り組みを強化するとともに、アジア・パシフィック地域を中心としたグローバルな事業展開を進めています。さらに、国内の人口構造変

化に伴いニーズが高まりつつある個人貯蓄分野において第一フロンティア生命を設立するなど、社会環境の変化に応じて成長が見込まれる事業に積極的に投資を行っています。

また、業務提携先と強力なパートナーシップを形成し、お客さまの「生涯設計」に資する損害保険・がん保険・その他金融商品・サービスを幅広く提供しています。

第一生命グループの事業領域と業務提携先



お客さまに保険金・給付金をお支払いするときこそが保険の役割が果たされるとき

生命保険は相互扶助の仕組みで成り立っており、生命保険に加入することにより、負担を最小限に抑えながら、遺族の生活資金や老後の備え、介護・病気・ケガなどに対する保障を準備することができます。そして、保険会社から支払われる保険金・給付金は多くの人々の生活を支えています。

1年間に民間生命保険会社から支払われる保険金・給付金・年金等は約24兆円にのびます。当社では約1

兆8,000億円、1日当たり49億円をお支払いし、お客さまのお役に立っています。東日本大震災においても305億円のお支払いを見込んでおり、多くの被災者の方の生活安定に貢献しています。

当社は、この生命保険の社会的役割を自覚しつつ、社会との調和ある持続的な発展を通じて、お客さまから最も支持される生命保険会社を目指していきます。

保険金・給付金・年金等のお支払状況(2010年度)

	民間生保	第一生命
保険金	172,449億円	7,650億円
給付金	39,747億円	5,059億円
年金	28,761億円	5,154億円
合計	240,958億円	17,864億円
1日当たりお支払額	660億円	49億円